市立岡谷美術考古館 リニューアル開館2周年記念

— 特別企画展 —

彫刻家 武井直也の軌跡

NAOYA TAKEI

知られざる 全貌を 今、解き明かす

「黎明」1938年 大理石 第2回文展

平成27年
10月17日(土)～
11月30日(月)
10:00-19:00
【休館日】水曜日、祝日の翌日

市立 岡谷美術考古館

【入館料】一般500円（350円） 小・中学生250円（150円） （ ）内は10名以上の団体料金
※諏訪郡内在住・在学の小・中学生、岡谷市内在住・在学の高校生は無料です。

【主　催】岡谷市・岡谷市教育委員会　【企画協力】井上由理氏（近代彫刻研究家）

あなたに夢を。宝くじ 街に元気を。
クーちゃん
この事業は、宝くじの社会貢献広報事業である「コミュニティ助成事業」の助成を受けています。

NAOYA TAKEI

特別企画展
彫刻家 武井直也の軌跡

真実の彫刻を作る事　真実の自分を作る事
此処から凡ては出発している。 ― 武井直也 ―

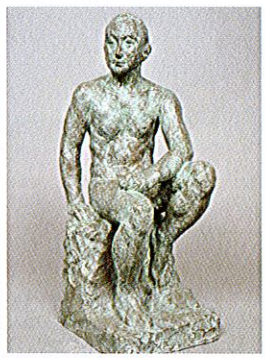
諏訪湖のほとり、長野県岡谷市で生まれた武井直也（1893-1940）は、22歳の大正3(1914)年、東京美術学校を目指して上京しました。遅い出発ではありましたが、美校彫刻科に在学中から日本美術院展に出品し、果敢に制作に励みました。32歳でフランスへ渡り、ブールデルに学びながら、幅広く同時代の彫刻やギリシャ彫刻を研究しました。

帰国後も、武井は活動の場を日本美術院展とし、ブロンズ彫刻のさまざまな表現の可能性を追求した作品発表を続けました。昭和10(1935)年頃から、彫刻の基本に立ち返る必要を痛感した武井は、昭和11(1936)年に「日本彫刻家協会」を設立しました。続いて発表の場も院展から文部省美術展覧会（文展）へ移し、また、それまでのブロンズに加え、大理石を用いた彫刻も手がけ始めました。日本を代表する新進作家として注目を集める中、47歳の若さで急逝しました。

没後75年を迎え、本展では、武井が天賦の才能と、定評のあった強靭な精神力と体力で、終始一貫挑戦し続けた造形の営みを振り返ります。今回、新たに現存が判明した初期作品や、ご遺族によって保存され続けてきた資料の一部も展示し、今なお、故郷の人々に愛され続けている武井直也の知られざる全貌に迫ります。

パリ グランド・ショーミエールのブールデル教室で制作中の武井直也

《F先生》 1918年 石膏着彩 第5回院展初入選作 （個人蔵）


《岩倉具栄公爵像》ブロンズ

《ポーレット嬢》1926年 ブロンズ

《女の首(A)》1927年頃 ブロンズ
（諏訪市美術館所蔵）

《風》1931年 ブロンズ

《母子》1934年 ブロンズ

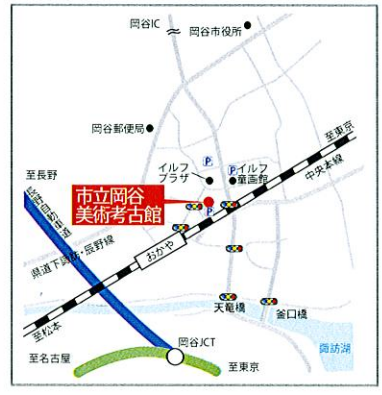
《習作》大理石 1935年頃

会期中イベント

作品解説「彫刻家 武井直也の軌跡」
講師 井上由理 氏
（近代日本彫刻研究者 本展ゲスト・キュレーター）
11月3日（祝・火）午後1時30分～
※事前にお申し込みください。11月3日は無料開放となります。

地域交流イベント「彫刻クリーニングをしてみましょう」
10月18日（日）午前 6時30分～　場所 岡谷湖畔公園
11月21日（土）午前10時～　場所 岡谷市役所前

※ 共催：八ヶ岳美術館
協力：武蔵野美術大学・武蔵野美術大学校友会長野県支部



・JR中央線岡谷駅下車 徒歩5分
・長野自動車道岡谷ICから車で10分
※駐車可能台数が少ないため、近隣の市営駐車場をご利用ください。

市立 岡谷美術考古館
〒394-0027 長野県岡谷市中央町1-9-8　TEL/FAX 0266-22-5854　Mail：art@city.okaya.lg.jp
URL http://www.okaya-museum.jp

【開館時間】10：00-19：00　【休 館 日】水曜日、祝日の翌日、11月17日
【入 館 料】一般500円（350円） 小・中学生250円（150円） （ ）内は10名以上の団体料金
※諏訪郡内在住・在学の小・中学生、岡谷市内在住・在学の高校生は無料です。